

# 化学療法レジメンセット登録用紙

領域	消化器がん	ルート	リザーバー
適応	胃がん		
No(3桁)	062	CODE	001002001062
診療科	消化器内科	医師	畑中
セット名称	2回目以降: mFOLFOX6+Zolbetuximab		
申請年月日	令和 6 年	6月26日	
緊急	●	通常	

抗癌剤名称	手技	標準投与量	
ビロイ	DIV	400	mg/m <sup>2</sup>
オキサリプラチン	DIV	85	mg/m <sup>2</sup>
レボホリナート	DIV	200	mg/m <sup>2</sup>
フルオロウラシル	IV	400	mg/m <sup>2</sup>
フルオロウラシル	CIV	2400	mg/m <sup>2</sup>

リザーバー	末梢	皮下	確認		
●			医師	看護師	薬剤師
投与時間		総液量 mL			
7	時間 00 分	Mg <sup>2+</sup>	mEq	K <sup>+</sup>	mEq

**※ビロイ**

最低2時間以上かけて点滴 2mg/mLに希釈(薬剤部で調整。希釈後6hr以内に投与終了する)

嘔吐時は30分止め、メクロプラミドIV、主治医へ報告

再開:嘔吐前の速度に戻し、30分毎に再度速度を上げる

投与スケジュール: ( 投 休 ) or (投与間隔 14 日)《 》クール

投与順	Rp	Total時間入力	投与スケジュール																												
			-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	パロノセトロンバッグ 50mL +デキサート 9.9mg +アロカリス 1V 手技: 静脈内 経路: フィルター使用/オランザピン5mgを前日夕食後	30分 DIV		●																											
2	ビロイ ( )mg +生食 500mL +注射用水 60mL 手技: 静脈内 経路: 1V: 水5mLで溶解(20mg/mL)	右記参照 DIV		●																											
3	生食 50mL 手技: 静脈内 経路:	10分 DIV		●																											
4	オキサリプラチン ( )mg +5%ブドウ糖 250mL 手技: 静脈内 経路: レボホリナートと同時に	2時間 DIV		●																											
5	レボホリナート ( )mg +5%ブドウ糖 250mL 手技: 静脈内 経路: オキサリプラチンと同時に	2時間 DIV		●																											
6	フルオロウラシル ( )mg +5%ブドウ糖 20mL 手技: 静脈内 経路: オキサリプラチン・レボホリナート終了後すぐに	3分 IV		●																											
7	フルオロウラシル ( )mg +生食 手技: 静脈内 経路: トレフューザー	46時間 CIV		●																											
8	ヘパリンNaロックシリンジ 1本 手技: 経路:	IV		●																											
9																															

**【ビロイの投与速度】**

① 開始-30分 : 25 mL/hr

② 30分-60分 : 38 mL/hr

③ 60分-90分 : 75 mL/hr

④ 90分以降 : 100 mL/hr

【投与時間】 3.0-4.5 hr